

魚類

No.	目名	科名	種名(和名)	学名	最終記録年	重要種					外来種	
1	コイ目	コイ科	コイ(型不明)	Cyprinus carpio	2015							
2			ゲンゴロウブナ	Carassius cuvieri	1974							
3			キンギョ	Carassius auratus	2015							
4			キンブナ	Carassius buergeri subsp.2	2006			VU		EN		
5			ギンブナ	Carassius sp.	2001					DD		
-			フナ属の一種	Carassius sp.	2015							
6			タナゴ	Acheilognathus melanogaster	1974				EN		EX	
7			ハス	Opsariichthys uncirostris uncirostris	1974							
8			オイカワ	Opsariichthys platypus	2015						DD	
9			カワムツ	Nipponocypris temminckii	2001							
10			ソウギョ	Ctenopharyngodon idella	2015							
11			ウグイ	Pseudaspius hakonensis	1974							
12			モツゴ	Pseudorasbora parva	2015							
13			タモロコ	Gnathopogon elongatus elongatus	2015							
14			カマツカ属の一種 注4	Pseudogobio sp.	2001						DD	
15			ツチフキ	Abbottina rivularis	1974							
16			ドジョウ科	ドジョウ類 注5	Misgurnus anguillicaudatus sp.complex	2015			NT・DD			
17					シマドジョウ種群 注6	Cobitis sp.	1974					VU
18	フクドジョウ科	ホトケドジョウ	Lefua echigonia	2001			EN		EN			
19	ナマズ目	ナマズ科	ナマズ	Silurus asotus	1974							
20	サケ目	アユ科	アユ	Plecoglossus altivelis altivelis	1974							
21	カダヤシ目	カダヤシ科	カダヤシ	Gambusia affinis	1974					特		
22	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ 注7	Oryzias latipes	2011			VU		CR		
23			ヒメダカ	Oryzias sp.	2015							
-			メダカ属の一種	Oryzias sp.	2019							
24	スズキ目	ハゼ科	シマヨシノボリ	Rhinogobius nagoyae	2015					DD		
25			トウヨシノボリ類	Rhinogobius sp. or unidentified	2006							
-			ヨシノボリ属の一種	Rhinogobius sp.	2015							
26			スミウキゴリ	Gymnogobius petschiliensis	2015							
27			ウキゴリ	Gymnogobius urotaenia	2011						NT	
確認種数			6目8科27種			0種	0種	5種	10種	1種		

注1) 種名および分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和3年度」(令和3年,国土交通省)に準拠した。

注2) 重要種 - の凡例は以下の通りである。

「文化財保護法」(昭和25年5月30日法律第214号、改正:平成26年7月13日法律第69号)

国天: 国指定天然記念物

「改正・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年7月5日法律第75号、改正:平成30年7月1日)

国内: 国内希少野生動植物種 国際: 国際希少野生動植物種

「環境省レッドリスト2020の公表について」(令和2年3月27日発表:環境省ホームページ)

EX: 絶滅、EW: 野生絶滅、CR+EN: 絶滅危惧、CR: 絶滅危惧 A類、EN: 絶滅危惧 B類、VU: 絶滅危惧 類、NT: 準絶滅危惧、DD: 情報不足、LP: 絶滅のおそれのある地域個体群

「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)~東京都レッドリスト~2020年版(区部)」(令和3年3月:東京都)

EX: 絶滅、EW: 野生絶滅、CR: 絶滅危惧 A類、EN: 絶滅危惧 B類、VU: 絶滅危惧 類、NT: 準絶滅危惧、DD: 情報不足、留: 留意種

注3) 外来種は、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」における「特: 特定外来生物」および「未: 未判定外来生物」に指定された種とした。

注4) Pseudogobio属は、文献に「カマツカ」と記録されていた種である。カマツカは近年分類が細分化されたため該当種が明らかにならなかった。調査地に自然分布する種であるスナゴカマツカの場合は重要な種に該当する。

注5) ドジョウ類は、資料に「ドジョウ」と記録されていた種である。ドジョウは近年分類が細分化されたため該当種が明らかにならなかった。調査地に自然分布する種はドジョウ及びキタドジョウであり、ドジョウの場合はiii:NT、キタドジョウの場合はiii:DDに該当する。

注6) シマドジョウ種群は、資料に「シマドジョウ」と記録されていた種である。シマドジョウは近年分類が細分化されたため該当種が明らかにならなかった。調査地に自然分布する種はヒガシシマドジョウであり、その場合はiv:VUに該当する。

注7) ミナミメダカについて東京都レッドデータブックには、「捕獲される水域はかなり広いが、その多くは在来個体群ではなく放流された個体由来する。」と記されている。

在来個体群の場合は、iii:VU、iv:CR+ENに該当する。